

# コバトンボソウ

ラン科

石川県カテゴリー

絶滅危惧Ⅱ類

*Platanthera tipuloides* Lindl. var. *nipponica* (Makino) Ohwi

国カテゴリー

該当なし

## 選定理由

本県ではやや稀な植物である。(現況:RO)

## 形態

茎の高さは20~40cmできわめて繊細、葉は1個で広線形、長さ3~7cm、幅3~10mm、基部は茎を抱く。淡緑色の小花を数個、偏って着ける。距は長く12~18mm、後方に跳ね上がる。唇弁は舌状で肉質、長さ2.5~4mm。

## 国内分布

北海道、本州、四国、九州に分布。

## 県内分布

奥能登、口能登・加賀中央部、白山麓をふくむ南加賀区。

## 生態など

地生の多年生草本。開花期は6~8月。

## 生育環境

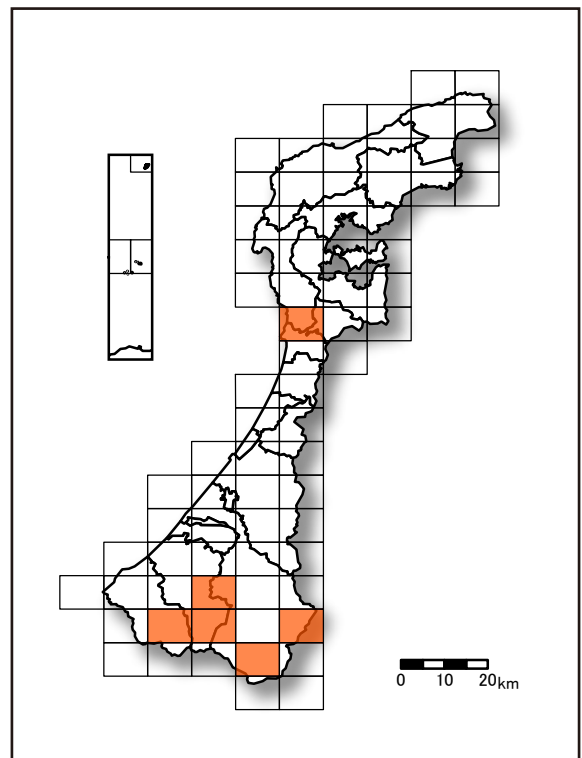
日当たりのよい湿った草原に生育。

## 危険要因

森林伐採、湿地開発、園芸採取、自然遷移。



白井伸和・2008年7月23日・白山市



県内の分布